

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



常陸大宮市では
子育てを応援する
様々な制度をご用意
しています。
スマートフォンで
見られますよ!

いっぴー子育て
ひたちおおみや
CHILD CARE SUPPORT



第72号 | 令和4年10月25日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

- 第3回定例会 — P2~P3
- 予算決算常任委員会決算審査報告 — P4~P6
- 議決一覧 — P8
- 一般質問 — P11~P17
- まちかどから — P20

常陸大宮市
子育て専用
ホームページ

Download on the
App Store

Get it on
Google play

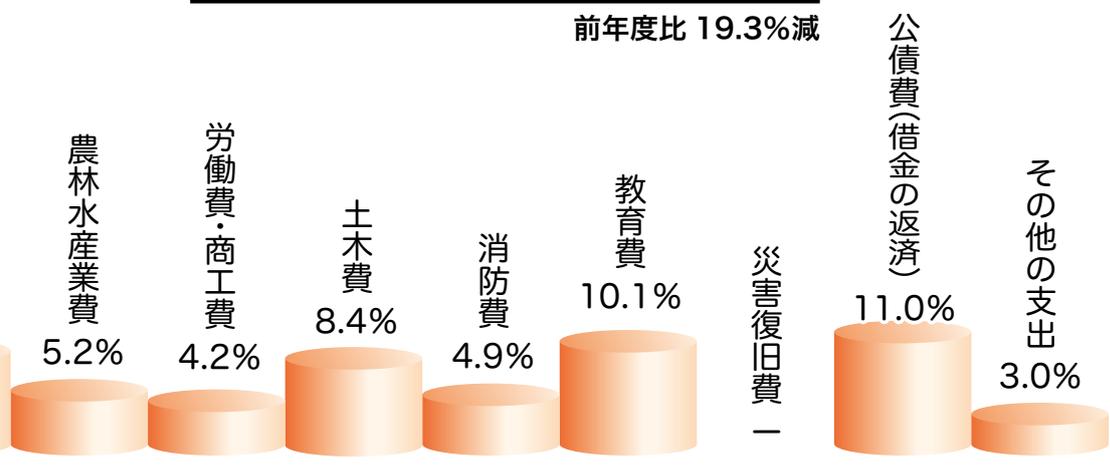


子育て専用ホームページ、アプリの登録は
上記 QR コードよりご利用いただけます。

限られた財源の下、 市総合計画に基づく各種施策を推進

歳出 243億4,879万円

前年度比 19.3%減



令和3年度主な事業

- 新型コロナウイルスワクチン接種等事業**
 新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備及び接種の経費
 3億5,254万円
- プレミアム付商品券発行事業**
 市内における消費拡大と地域経済活性化のためのプレミアム付商品券の発行・販売事業に補助
 4億2,438万円
- 常陸大宮駅周辺整備事業**
 常陸大宮駅周辺整備を推進するための周辺地域の調査や各種測量・設計
 1億1,900万円
- 防災行政無線デジタル化整備事業**
 防災行政無線設備更新のためのデジタル防災行政無線システムの整備工事
 1億9,461万円
- 不妊治療費助成事業**
 特定不妊治療に要する費用において県の助成額を差し引いた全額を助成
 1,163万円
- 移住・定住促進事業**
 市内に住宅を取得する子育て世帯等に対し、住宅取得奨励金として最大70万円を交付
 5,718万円

**R4年
第3回
定例会**

会期
8月31日から
9月21日まで

**R3年度決算
10件**

**条例制定
1件**

**条例改正
1件**

**R4年度補正予算
4件**

**市道路認定
1件**

**市道変更
1件**

**人事案件
3件**

**議員提出議案
2件**

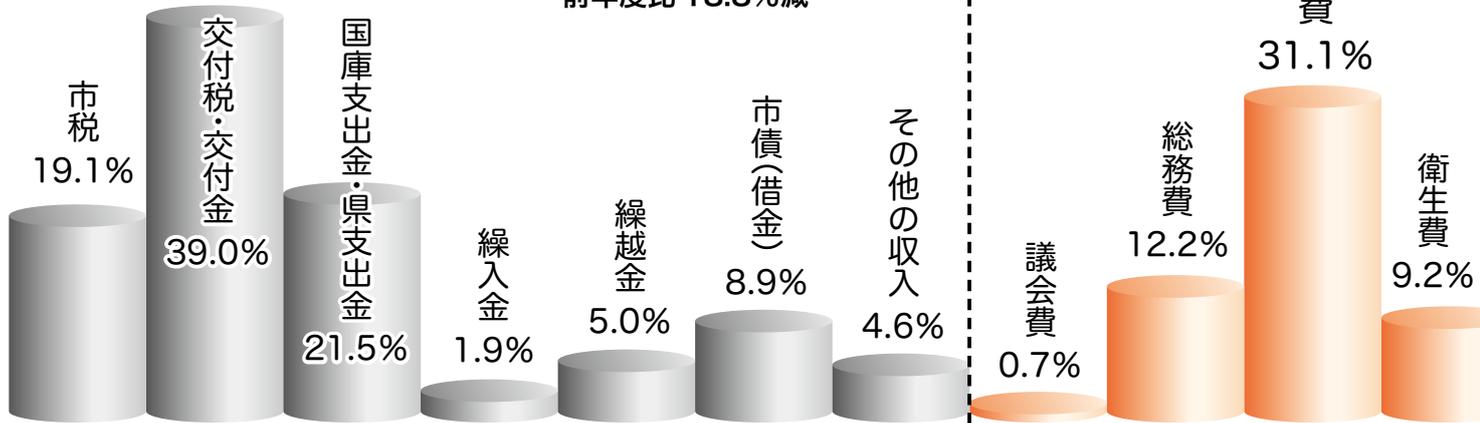
**すべて原案
どおり可決**

令和3年度 決算

一般会計

歳入 255億411万円

前年度比 18.8%減



《監査委員の意見》～一部抜粋～

一般会計決算においては、昨年度同様にコロナ禍の影響を大きく受けた決算となっている。国の支援策である住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を始めとする給付金支給事業やワクチン接種事業、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した市独自の施策として、プレミアム付商品券発行事業や各種事業者支援事業及び小中学校のコロナ禍における学習環境の整備など、年11回の補正予算措置による様々な感染症対策事業がきめ細やかに展開されている。

その一方で、10億円を超える多額の不用額が生じており、コロナ禍における各種事業の中止等、それぞれ個別の事情があるものの、適正な予算計上及び計画的かつ着実な予算執行に取り組むことが重要である。

将来にわたり健全な財政運営を維持するため、引き続き、真に必要な市民サービスを的確かつ迅速に把握し、更なる選択と集中を図るなど、限られた財源の下で最大の事業効果を発揮し、持続可能な財政基盤の構築に向け、全庁を挙げ積極的に取り組まれることを期待したい。

特別会計・事業会計決算額

会計名	歳入	歳出	
国民健康保険特別会計	事業勘定	45億4,367万円	44億6,008万円
	診療施設勘定	1億9,354万円	1億7,786万円
公営墓地特別会計	5,150万円	2,429万円	
介護保険特別会計	51億1,652万円	49億8,457万円	
戸別浄化槽整備事業特別会計	4,666万円	4,350万円	
温泉事業特別会計	1億7,163万円	1億7,047万円	
後期高齢者医療特別会計	5億8,136万円	5億7,979万円	
合計	107億488万円	104億4,056万円	

会計名	収入	支出	
上水道事業会計	収益的収入及び支出	13億5,515万円	12億401万円
	資本的収入及び支出	3億3,146万円	7億4,900万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんした。

会計名	収入	支出	
下水道事業会計	収益的収入及び支出	14億2,616万円	10億5,962万円
	資本的収入及び支出	8億91万円	12億5,017万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てんした。

集中審議

Q&A pick UP

委員長：三次 弘史 議員 副委員長：小原 明彦 議員

財政・まちづくり

Q 高齢者等世帯ごみ出し実態調査の実施方法と内容について

A エリアを市内全域に拡大するにあたり、大宮地域以外の方を調査対象として市内の在宅介護支援センターに委託して実施しました。全40件のうち、拡大地域の対象者が14件、残りは大宮地域の新規対象者で、今年度に入り市内全体で51名が事業を利用しており、新たに増えた場合は随時対応していく予定です。



高齢者等世帯でのごみ出し支援

Q 防災行政無線デジタル化整備事業について、予算額の約半分为不用品となったことの具体的な詳細は

A 戸別受信機の追加製造がなかったことや、想定よりも設置件数が少なかったため工事費がかからなかったこと、また、工期が年度末までのため減額補正に間に合わなかったことなどから、多額の不用品が発生しました。製造見込が6500台のところ、実績は3500台で、設置予定は6300台のところ、実績は3301台でした。

Q 高齢者運転免許自主返納支援事業について、201件の支援品別の件数や交付後の活用状況は把握しているか

A 乗合タクシー利用券168件、いばっぴ（ICカード）18件、半分ずつの両方が15件で、それぞれの利用率は事業所に確認したところ、乗合タクシーが43%、いばっぴが92%の利用率です。



窓口対応の様子

Q 移住定住促進事業の中で、定住促進のための住宅取得奨励金95件の地域別内訳と前年度との比較はどうか

A 大宮地域85件、山方地域3件、美和地域1件、緒川地域3件、御前山地域3件で、昨年度は81件でした。

Q 非常備消防運営費の中で、消防団報酬実績が2654万円支出されているが、令和3年度末時点の団員数、新規加入者などの詳細は

A 令和3年度末団員数は927名、新入団員数は8名です。

Q 消防費の中の庶務管理運営費について、500万円近い不用品発生の原因は

A 新型コロナウイルスの影響により、会議が書面会議になったことや勤務手当の減少などによるものです。

令和3年度 決算審査

予算決算常任委員会 (9月13~15日)

教育・福祉

A Q 地域医療学講座の内訳は

常陸大宮済生会病院等の医師不足改善を図るため、東京医科歯科大学と3年間、東京女子医科大学と4年間の協定を結び、合計5名の医師が大学病院から派遣され、常勤で勤務しています。

A Q 家庭児童相談事業の相談内容や虐待通報等の件数は

相談件数の合計は21件で、内訳は虐待相談12件、養育相談6件、不登校相談2件、自閉症等相談1件です。虐待通報は1件で、担当課・教育委員会等関係機関等でケース検討を行い、本人の意向を踏まえ処理しました。

A Q 心配ごと相談での相談内容は

相談に関する相談や家庭内のトラブルに関する相談が主なものとなっています。

A Q 不妊治療費助成事業の実績は

特定不妊治療費助成金を32名に交付し、15名の方が妊娠・出産されました。



A Q 市史編さん委員の人数と年間の活動内容は

市史編さん委員は8名で、令和3年度はオンラインと対面による会議をそれぞれ1回の計2回行いました。また、6部会あり、合計60名で計20回の会議を行っています。



市史編さん委員オンライン会議

A Q 長山景樹奨学基金の給付内容は

平成27年度から人材育成を図ることを目的として実施されています。申請があった、市内の二つの高校に通う生徒を対象として各校2名を選考し、1人1万5000円、市内の高校から大学に進学した生徒を対象として各校1名を選考し、1人5万円、市外の高校から大学に進学した生徒を対象に2名を選考し1人3万円を毎月支給しています。令和4年度を含みますが、これまでに高校生25名、大学生27名の合計52名に給付しています。

建設・産業

Q 温泉・温浴施設について、抜本的な改革はしないのか

A 温泉審議会で議論・検討しています。今後もランニングコスト等の調査等をし、分析検討した答申をもらう予定です。また、温泉審議会の中心課題は「縮小の方向で見直しをする」ということです。



三太の湯



美和 ささの湯



四季彩館

Q 住宅管理費の中、市営住宅の家賃滞納整理の成果の内容と委託料の根拠は

A 過年度分として98件の滞納があり、約250万円を回収しています。滞納整理業務として、訪問等指導業務、呼出し指導業務、夜間休日緊急修繕受付業務があり、業務ごとに予算計上しています。

Q 市営公園管理費の中、「公園施設健全度調査」の詳細は

A 市内公園の予防保全的管理の考え方を取り入れた、計画的な修繕・改築・更新等に係る取組を推進し、安全・安心な公園施設の利用、効果的な維持管理や修繕などを計画するための調査で、予備調査、健全度調査、健全度緊急判定について実施しました。令和3年度は市内5公園を調査しました。

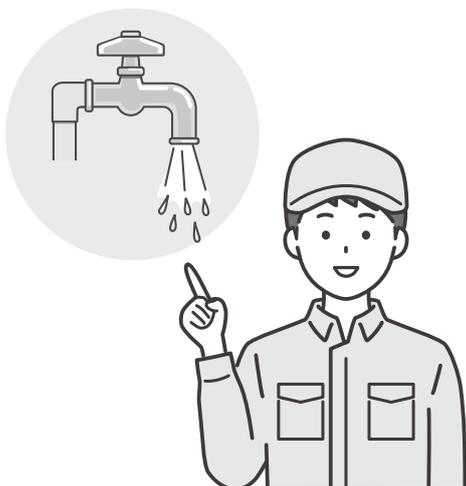
Q 農業委員会委員と農地利用最適化推進委員の実働日数について、また、報酬の見直しは年度毎に行うことはしないのか

A 実働日数について、農業委員会委員は月平均3・27日、農地利用最適化推進委員は月平均4・03日です。報酬の見直しについては3年の任期毎に行っています。

Q 水質検査費について、定期検査の回数及び臨時検査はどのような場合に行うのか

A 定期検査について、全項目（51項目）は年1回、省略不可項目（9項目）は月1回の年12回、消毒副生成物（12項目）は年4回、放射能測定も年4回、カビ臭（2項目）は月1回の年12回の検査を行っています。

臨時の検査については、臭い・にごりが発生した時に使用者からの申請により行うもので、令和3年度は5件の検査を行いました。



主 な 内 容



一般会計

- 有機農業推進事業 **84万円**
有機農産物の生産拡大のための農業機械・資材等の導入や有機JAS認証取得のための技術習得に必要な経費等の支援
- パークアルカディアブラッシュアップ推進事業 **660万円**
パークアルカディアケビン村の再整備に向けた改修工事の基本設計費
- 常陸大宮駅周辺整備事業 **1,457万円**
駅西交流拠点整備工事に係る実施設計費
- 中学生英語体験事業 **120万円**
市内中学3年生を対象として、ALT(外国語指導助手)を招いた日常英会話の交流体験事業費
(海外研修事業が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため実施)

令和4年度補正予算

会 計 名	補 正 額
一般会計(第4号)	5億3,840万円
国民健康保険特別会計(第1号)	診療施設勘定 184万円
介護保険特別会計(第1号)	1億4,137万円
上水道事業特別会計(第1号)	資本的収入 55万円 資本的支出770万円

討 論

議案第69号 令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定について

討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反 対

高村 功 議員

今、深刻な物価高騰などの暮らしの困難、福祉・医療の危機、人口減少と地域経済の衰退など、地方は深刻な問題に直面しています。さらに、依然として収束の方向が見えないコロナ禍が市民生活と中小零細企業の経営を苦しめています。市税の差押え件数が増加しています。市民の生活実態に耳を傾け、生活再建などに親身に対応する相談や収納活動に転換すべきであり、租税債権管理機構への徴収移管はやめるべきです。医療福祉費では、当市は所得制限がある県内でも数少ない自治体の一つになっています。

以上指摘して、反対討論といたします。

賛 成

坪 司一 議員

収束の見えない新型コロナウイルス感染症防止対策として、ワクチン接種事業に取り組んだほか、住民税非課税世帯臨時特別給付金事業などの生活支援、地方創生臨時交付金を活用したプレミアム付商品券発行事業などの地域経済対策を実施されました。

また、地域コミュニティー活動の拠点となる支所庁舎の改修や常陸大宮駅周辺整備事業に取り組まれたほか、市総合計画に基づく各種施策を推進し、それぞれの分野で大きな成果を収められました。

以上のことから賛成討論といたします。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

令和4年第3回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第69号	令和3年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第70号	令和3年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第71号	令和3年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第72号	令和3年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第73号	令和3年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第74号	令和3年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第75号	令和3年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第76号	令和3年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第77号	令和3年度常陸大宮市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第78号	令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算の認定について	予算決算	認定
議案第79号	常陸大宮市債権管理条例	総務	可決
議案第80号	常陸大宮市税条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第81号	市道路線の認定について	—	可決
議案第82号	市道路線の変更について	—	可決
議案第83号	損害賠償の額の決定及び和解について	—	可決
議案第84号	令和4年度常陸大宮市一般会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第85号	令和4年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第86号	令和4年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第87号	令和4年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第88号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（野口 篠田 敏夫氏）	—	同意
議案第89号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（長田 大串 理恵子氏）	—	同意
議案第90号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（若林 宇留野 真由美氏）	—	同意
議提第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	—	可決
議提第3号	議会改革推進特別委員会設置に関する決議	—	可決

令和4年第1回臨時会議決一覧 (令和4年8月8日開会)

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第66号	工事請負契約の締結について	—	可決
議案第67号	監査委員の選任について (石沢 飛田 啓一氏)	—	同意
議案第68号	監査委員の選任について (議会選出)	—	同意

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	議案名	議決結果	議員名																		
			小河原利一郎	三次雅子	倉田稔之	坪司一	高村功	黒部博英	小原明彦	岡崎欣也	三次弘史	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	
議案第69号	令和3年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第70号	令和3年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第72号	令和3年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第75号	令和3年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第76号	令和3年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 『—』：議長は採決に加わりません。

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
請願第R4-2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 中山 幸男 ほか149名	文教福祉	採択



常陸大宮市債権管理条例

債権管理について、市の統一的な基準を定めることにより、債権管理の適正化を図り、もって公平かつ円滑な行財政運営に資するため制定するものです。

- 「未収金の回収促進」と「未収債権の整理」



回収できる債権は確実に回収し、落とすべき債権は適切に落とす。

施行期日 令和4年10月1日



常陸大宮市税条例等の一部を改正する条例

地方税法（昭和25年法律第226号）の一部改正に伴い、常陸大宮市税条例（平成元年大宮町条例第32号）等の一部を改正するものです。

- (1) 住宅ローン控除の延長
- (2) 上場株式等の配当所得等の課税方式に係る改正

施行期日 令和5年1月1日

上場株式等の配当所得等の課税方式に係る改正規定は、令和6年1月1日から施行する。



常任委員会審査 pick up

議案第79号 常陸大宮市債権管理条例

Q 本条例の制定により、債権放棄等に該当するものはどれくらいを見込んでいるか

A 約1045件で、総額3500万円程度を見込んでいます。

Q 条例制定のメリットは

A これまでの対応困難な事例への改善が図られ、徴収不能と判断されるようになります。

議案第80号 常陸大宮市税条例等の一部を改正する条例

Q 新型コロナウイルス感染症等による控除期間の特例規定の削除についての詳細は

A 住宅ローン控除については、条例本文中で延長されているため、附則部分の明記を削除するものです。



○◎ 小原 明彦
◎◎ 淀川 樹

◎◎ 高村 功
◎◎ 三村 雅子

◎◎ 小森 敬太郎
◎◎ 副委員長
◎◎ 委員長

一般質問

市政を問う

今回6人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。
※新型コロナウイルス感染症対策のため、質問者席に
アクリルパーテーションを設置しました。

倉田 稔之 議員 P12

- ◇駅周辺整備計画について
- ◇自転車を活用した観光政策について

坏 司一 議員 P13

- ◇教育行政について
- ◇福祉行政について

高村 功 議員 P14

- ◇配合飼料価格高騰への対策について
- ◇林道諸沢北富田線について

三次 雅子 議員 P15

- ◇新型コロナウイルス感染症について
- ◇山方地域の観光施設について

小原 明彦 議員 P16

- ◇子育て支援について
- ◇学校教育行政について
- ◇地域振興について

大貫 道夫 議員 P17

- ◇人口の現状評価について
- ◇デジタル社会における住民参加への取組について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

駅周辺整備計画、 全体の進捗状況は

建設部長/
ソフト事業は、今後のハード整備の
進捗に併せて検討

「駅周辺整備計画」で出
店優遇制度、例えば駅前特
区のようなものを設定でき
ないものでしょうか。

産業観光部長

現時点では
まだ検討段
階ですが、駅周辺に存在す
る空き家や空き店舗を活用

議員

倉田 稔之



し出店を考えている方を
対象とした、チャレンジ
ショップ出店やテナント料
に係る補助制度等の支援策
の検討を行っています。

駅前の賑わいづくりの実
現に中心的役割を果たす
であろう推進組織実現の見
通しをお聞かせください。

建設部長

全庁横断的
な取組とし
て、関係部署の課長補佐で
組織する「大宮高台地域の
まちづくりプロジェクト
チーム」において勉強会を
開催するなど、駅周辺エリ
アの魅力を高める施策につ
いて検討を進めていきま
す。

自転車を活用した 観光政策について

市長/十分活用して観
光政策の中に入れ込ん
でいきたい

茨城県は自転車日本一を
目指すと宣言しています。
常陸大宮市の「自転車関連
の観光分野の取組につい
て」教えてください。

産業観光部長

本市では城
里町と連携
し設立している、御前山・
那珂川広域連携協議会にお
いて、御前山や那珂川の地
域資源活用と交流人口の拡
大及び地域産業の活性化
と、この地域が持つ魅力を、
地域内外へ広く発信するこ
とを目的として「御前山サ



※録画配信をご覧
いただけます。

イクリングフェスティバ
ル」を令和元年度より実
施しています。本年度は、
御前山ダムを活用したカ
ヌーなどを含むアクティビ
ティーを組み合わせたパド
ル&ペダルでのサイクリン
グフェスティバル実施に向
けて準備を進めています。



県も注目しているよう
に、常陸大宮市は自転車
にとつては、うってつけの
立地です。今後は、自転車
を活用した観光をプラスし
て、より魅力の厚みを増す
ようにしていくべきだと思
います。これらのことにつ
いて、市長の考えを伺いま
す。

市長

令和3年度に実
施した、常陸大
宮市観光資源発掘&ブラッ
シュアップ調査において提
案された「ネイチャーパー
ク常陸大宮」、このコンセ
プトを基軸として、既存の
レジャー施設のブラッシュ
アップとともに、自転車活
用などを含めた多種多様な
アイデアについても取り
入れながら今後の観光政策
に取り組んでいきます。

学力育成プロジェクト事業について

教育長／
協働的な学びの実現を図り、授業の充実に努めている

児童生徒の学力向上にコミットする教育と地域力を高める「郷育」の二本の柱の指針と「確かな学力」育成プロジェクト事業の成果について伺います。

教育長

標準学力検査等を導入し、実態をデータとして客観的に把握、個に応じた手だてや交流を通じた協働的な学びの実現を図り、授業の充実に努めています。
次に家庭学習の充実と習熟度別に対応することを狙いとして、講義動画を児童

教育長

操豊かな人を育むことは重要でありますので、教育長のお考えを伺います。

児童生徒の個性や自ら学び、考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割などが期待され、学校教育における有意義な活動の一つと捉えています。社会環境が変化し、地域とのコミュニティが希薄化していると言われて

生徒の個々のタブレットに導入しました。達成状況に応じて、発展的な問題や補習問題を配信する流れとなっています。
未来ある子どもたちのために、何が大切か、そのためには何をすべきかを判断し、責任を持って適切に事業を展開していかなければならぬと考えています。

地域住民と学校の連携による活動や地域に生きる子どもたちの活動、ボランティア活動から抽出された心の教育が期待されています。情

児童生徒の体験活動は

豊かな人間性や自ら学び、考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割などが期待され、学校教育における有意義な活動の一つと捉えています。社会環境が変化し、地域とのコミュニティが希薄化していると言われて

子育て支援について

保健福祉部長／
子育て支援の充実を一層推進していきます

子育て支援日本一と称される自治体と本市を比較しても劣勢は感じられませんが、本市の子育て支援の現状についてお伺いします。

保健福祉部長

保育料軽減など子育て支援事業の充実を展開しています。

また、本年4月からこどもセンターを開設し、子育て支援体制を充実したところと見られます。市独自で実施しています子育て支援策を、SNSやホームページで分かりやすく発信していくとともに、子育て支援策の充実をより一層推進します。



子育てするなら、
「たちあおみや！」

常陸大宮市
子育てポータル

常陸大宮市の子育て支援制度や親子で遊べる公園情報、また子育てに関する相談体制など、子育て中のパパ・ママに嬉しい情報が充実した特設ページです。

子育てポータル
<https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/kosodate/>

司一 議員



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・水防について
- ・SNS等を活用した市への情報提供について

高村 功
議員



配合飼料価格高騰への対応は

産業観光部長／
県の対策事業を積極的に活用

配合飼料の価格は値上がりが続けており、畜産農家からは経営が続けられなくなるとの悲痛な声が聞かれますが、現状は。

当市の畜産業への影響については。

産業観光部長

配合飼料の価格は令和3年初頭から値上がりが続け、さらにウクライナ情勢等の影響により、高騰する状況が続いています。一般農家への販売価格は令和4年7月から9月期において、令和2年7月から9月期と比較しますと、約1.5倍となっています。

産業観光部長

現在のところ廃業等に至った農家はないものの、厳しい経営状況となっています。そのような中、配合飼料価格安定制度において、生産者とメーカーが積み立てた基金から補填金が支払われる通常補填が、令和3年1月から3月期に2年ぶりに、さらに4月から6月期からは、8年ぶりに異常補填が発動されています。しかし、交付されても

価格上昇分を吸収しきれず、経営環境は悪化した状況となっています。

対策が早急に求められています。今後の対応は。

産業観光部長

市では8月23日に負担軽減を趣旨とする配合飼料価格高騰に対する要望書を常陸太田市、大子町とともに県に提出しました。過日、県より負担軽減を目的とした飼料価格高騰緊急対策事業が示されたことから、積極的に活用していきたいと考えています。



※録画配信をご覧いただけます。

林道諸沢北富田線 工事遅延の対応は

産業観光部長／
県と協議しながら、予定年度の完成に取り組む

林道諸沢北富田線は早急な完成が望まれています。が、工事は大きく遅延しています。同路線の工事概要は。

工事遅延の理由は。

産業観光部長

大規模な切土に事業費を要し、また計画単価が増加したため、平成30年度以降は予算を増額しました。しかし、事業費は県補助金の配分に左右されることから、予算額1000万円未満の事業費で対応せざるを得ない年度が複数年あり、それが大きな要因となっています。

今後の対応は。

産業観光部長

今後も県と協議を行いながら、適正な予算の確保に努め、遅延なく予定年度に完成できるよう取り組んでいきます。

産業観光部長

平成21年度に着工し、全体事業費の見直しが必要になり、令和3年度に2億5830万から4億8000万円に増額するとともに、期間について終了年度を令和4年度から令和13年度へ9年延伸しています。

その他の質問

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・JR水郡線について
- ・生活保護について

三次 雅子

議員



※録画配信をご覧いただけます。

山方地域の観光施設と清流公園について

産業観光部長／
現状のままの運営・検討、
利用休止

プラネタリウム館が休館となつていますが、今後の利用計画はどうなつていくのか。また、御城展望台、森林科学館、淡水魚館、SL運行の現状及び管理状況と今後の活用方針について伺います。

産業観光部長
令和4年度からプラネタリウム館は休館、御城展望台は入館料を無料とし受付業務を廃止し、管理運営をしています。当面現状の



山方地域の観光施設
(パークアルカディアケビン村)

まま運用していく予定です。森林科学館・淡水魚館及びSL運行、その他市内全域の観光施設等に関しては協議を行いながら検討していきたいと考えています。

令和元年台風19号により大きな被害を受け、築堤護岸工事も一部終了し狭くなった清流公園の今後の在り方について伺います。

産業観光部長
一部のイベントを除き、利用を休止せざるを得ない状況です。

新型コロナウイルスワクチン接種に対する市長の対応と考え方

市長／治験中であつて効果や安全性が確約されていない。個人個人の意思決定を

ワクチン接種については国は強制ではなくあくまでも任意ということですが、大半の市民の方々が接種を受けています。不安と心配に自信を持って答えることができません。市長はワクチン接種に対してどのような対応をされてきたのか伺います。

市長
私も自信を持つて答えることはできません。理由は大前提として、このワクチンは治験中であり安全性も効果も確定されたわけではありません。国としても接種は個

人の判断で行うことを基本としています。治験中であつて効果や安全性が確約されたものではないということをしつかりと市民の皆様へ告知すること、ワクチン接種は強制ではなく自己判断であることをいろいろな案内文書に混ぜ込みながら強調するように担当課には指示をしました。

小児科学会も子どもの接種を推奨し効果と安全性が認められたそうです。不安と心配を和らげられるよう市長の考えをお聞かせ願

ます。

市長

当初に比べて、日に日に世界中でいろんな論文が出ています。例えば、アメリカにありますがソーク研究所、ここはスパイクたんぱく自体が非常に危険だということ論文を発表しました。ここはウイルス学の世界の権威といわれているところ、それをはじめとして日本でも子どもの接種の努力義務が始まるということ、今、全国有志医師の会が立ち上がつており、このワクチンに対する検証をしようとして試みています。不安を持ちながらも市民全員の方々が自分たちでしっかりと勉強をして、それで意思決定してもらえればいいのかと私は考えています。

子育て支援については

保健福祉部長／
子育て環境の充実を図って
いきます

10月のこどもセンターの
本格始動を前にした準備の
詳細や整備の充実について
伺います。

保健福祉部長

現在、模擬
訓練を行
い、整備には様々な方の意
見を取り入れながら、子育
て環境の充実を図っていき
ます。

こどもセンターの充実、
子育て支援のPRにもつな

小原 明彦

議員



がる音楽療法士の配置につ
いて伺います。

保健福祉部長

利用者のニ
ーズや専門
家の意見を聞きながら研究
していきます。

誰一人取り残さない子育
て環境の充実を図るため、
リトルベビーハンドブック
の導入や今後の取組につい
て伺います。

保健福祉部長

今後、いば
らきリトル
ベビーハンドブックの利用
を案内し、活用を図ってい
きます。

乳児育児用品購入助成事
業について、友好都市であ
る蔵王町では5万円分、県
内でも日立市では8万円分
の同様の助成券が支給され
ています。対象年齢も考慮

した上で、見直し、拡充に
ついて伺います。

保健福祉部長

現在のところ2万円が
妥当と考え、引き続き本事業
を実施していきます。

陣痛等の緊急な状態で妊
婦さんが気兼ねなく呼べる
救急車両を産救車として、
安心して子どもを産める環
境づくりの一環として、導
入を進めるべきではないで
しょうか。

消防長

マタニティ
タクシー営
業時間外や家族等、協力者
がいないときには、事前に
医師等に相談の上で緊急と
判断された時に迷わず救急
車を要請していただくよう
保健福祉部と連携して周知
していきます。

ランドセルの 多様化については

教育部長／本市の基準は
背負い式で安全が確保で
きるものです

ランドセルの重さから登
下校時が苦痛、憂鬱になる
ことはランドセル症候群と
呼ばれています。軽量のリ
ュック型ランドセル等の多
様化への対応について伺
います。

教育部長

本市の基準
は背負い式
のもので安全が確保できる
もので他の要件はありません。
今後、保護者の皆様に
周知していきます。



※録画配信をご覧
いただけます。

地域サロン活動支援 事業については

保健福祉部長／
高齢者福祉タクシー事業
なども利用可能です

デマンドタクシーの利用
を活動費として申請可能に
できないものでしょうか。
地域サロン活動の支援とし
て伺います。

保健福祉部長

高齢者福祉
タクシー事
業なども利用可能です。



ランドセルの重量化が
懸念される子どもたち

リトルベビーハンドブック
…低出生体重児（2500g未
満で生まれた赤ちゃん）を持
つ保護者のための手帳

人口変化要因における合計特殊出生率と所得

政策審議監／女性が活躍できる地域社会づくりを

人口変化要因について伺います。合計特殊出生率を諸外国と比較すると、北欧や英米は2021年には反転攻勢になっているが、日本は横ばい(1・30)、韓国は0・81という厳しい現状にあります。

この厳しさの一つ目は、ジェンダーギャップです。ジェンダーギャップ指数は、いわゆる出生と相關関係があると言われています。二つ目は、所得です。所得が非常に厳しい状況にあります。非正規労働者が増えています。全労働者の

平均所得は433万円ですが、非正規労働者の平均所得は176万円といわれています。このことも含め、今後の取組と将来像について伺います。

政策審議監

今後の取組については、

常陸大宮市総合計画や第2次常陸大宮市創生総合戦略に基づき、人口減少対策に取り組んでいきます。特に、若い女性の転出超過を抑えることが重要ですので、女性が活躍できる地域社会づくりを進めます。

大貫 道夫

議員



※録画配信をご観いただけます。

その他の質問

- ・今年度予算の執行状況について
- ・市産業振興と格差社会への対応について

また、常陸大宮駅周辺

をおしゃれで利便性の高い空間としていくことにより、子育て世代をはじめとした若年層の定住意欲を高めるまちづくりを進めます。

将来予測ですが、特に若い女性の転出超過を抑えることが重要と捉えています。合計特殊出生率の計算に使われる15歳から49歳までの女性の人口を国勢調査の結果と比較すると、平成22年は7902人、平成27年は6858人、令和2年は5839人と減少が進んでおり、本市の人口減少は今後も進むものと捉えておりますが、各施策によりその減少幅を緩やかにしていきたいと考えています。

住民参加型の意見集約を

政策審議監／個人的な要望が課題

デジタル社会について質問します。従来の住民参加の方式では市民の声や要望をしっかりと受け止めることができていないとの認識に至っています。従来型の対話集会、電子メール、パブリックコメント、請願・陳情などには課題があります。デジタル社会における住民参加型の意見集約についての今後の取組を伺います。

政策審議監
我が国において、本年6月にデジタル社会の実

現に向けた重点計画が閣議決定され、誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を推進しています。国内では住民参加型合意形成プラットフォームを使った兵庫県加古川市など、国内では一部の自治体でそのようなものを使っていますが、普及率がまだ低い状況に加え、個人的な要望を聞きすぎるあまり、それに忙殺されそれ以上の取組のための余力がなくなることを意味するソリューションズムの現象など、デジタル化による住民参加の課題も浮き彫りになっていくところと見られます。

✪ 住民参加型合意形式プラットフォーム
…オンライン(インターネット)上で多様な市民の意見を集め、議論を集約し、政策に結びつけていくための機能を有しているアイデア募集システム

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症対策に伴い新たな業務も発生しています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、小学校に留まることなく、中学校での35人学級の早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育を進めるためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

令和 年 月 日

茨城県常陸大宮市議会

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
総務大臣 様
文部科学大臣 様

- 1 名 称 議会改革推進特別委員会
- 2 設置の根拠 地方自治法第109条及び常陸大宮市議会委員会条例
- 3 目 的 市民に開かれた議会と議会の機能強化に関する調査、検討を行う。
- 4 委員の定数 17人とする。(議長を除く。)
- 5 設置期間等 (1) 地方自治法第109条第8項の規定により、閉会中も調査する。
(2) この調査の結果を議会に報告したときをもって任務を終える。

委員長	大貫 道夫				
副委員長	三次 弘史				
委員	秋山 信夫	掛札 行雄	淀川 茂樹	高村 和郎	
	吉川 美保	小森敬太郎	富山 和男	岡崎 欣也	
	小原 明彦	黒部 博英	高村 功	坪 司一	
	倉田 稔之	三次 雅子	小河原利一郎		

●常陸大宮市議会議員政治倫理条例に基づく辞退届の提出状況を公表します。

辞退届の提出状況

辞退届とは、常陸大宮市議会議員政治倫理条例の第10条第3項に基づき、議員、その配偶者又は当該議員の1親等若しくは同居の親族が役員をしている企業及び議員が実質的に経営に携わる企業が、市及び市が関係する団体と契約を結ぶことを辞退する際に提出する届出です。

このたび、4名の議員より辞退届が提出されました。(順不同)

- 秋山 信夫 議員
- 小森敬太郎 議員
- 岡崎 欣也 議員
- 倉田 稔之 議員



こどもセンター療育支援事業の各教室が スタートしました



第4回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会 議	内 容
12月6日	火	本会議	開会、議案説明
7日	水	休 会	議案調査
8日	木	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
9日	金	休 会	議案調査
12日	月	本会議	一般質問
13日	火	本会議	一般質問
14日	水	常任委員会	
15日	木	常任委員会	
16日	金	常任委員会	
19日	月	休 会	議案調査
20日	火	休 会	議案調査
21日	水	本会議	委員会審査報告、質疑 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。

（第3回定例会の傍聴人は延べ39人でした。）

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスクを着用して傍聴いただきました。
ご協力ありがとうございました。



表紙の言葉

「子育てしやすいまち」を目指す事業について、これから4回にわたり表紙でご紹介します。

編集後記

新型コロナウイルス感染症による約2年間の自粛を経て、ようやくいろいろな催しやイベントが開催されるようになってきました。また人が集い楽しめるようになるでしょう。正しく恐れて十分な対策をとって、世の中の動きを止めないことが大事だと思います。市議会も引き続きコロナ対策に全力で取り組んでまいります。新しい顔ぶれでの広報広聴常任委員会がスタートしました。今まで以上に市議会の様子をより分かりやすくお伝えできるように編集に努めます。どうぞよろしく願います。

副委員長 倉田 稔之

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
議会広報は、ホームページでも
ご覧になれます。

